

# ASEAN・インド月報

(2014年10月)

## 【目次】

■ASEAN・インドのマクロ経済動向	
インドネシア	1
マレーシア	2
フィリピン	3
シンガポール	4
タイ	5
ベトナム	6
インド	7
■ASEAN・インドの主要経済指標	
インドネシア	8
マレーシア	8
フィリピン	8
シンガポール	9
タイ	9
ベトナム	10
インド	10
■アジア各国の主要経済指標	11
■アジア新興国データ	13

経済調査室

## 1. インドネシア

### 8月の貿易収支は小幅ながら再び赤字化

8月の貿易収支は▲3.2億ドル（前月は0.4億ドルの黒字）と小幅ながら2ヵ月ぶりの赤字となった。輸入が前年比+13.7%と大きく拡大したことが赤字拡大の要因だが、一方で輸出も同+10.6%と約3年ぶりの高い伸びを示した。輸出の反発には祝祭日の関係で7月に大きく落ち込んだ反動のほか、外資系の鉱業メーカーが年初来停止していた銅精鉱輸出を再開させたことが影響したと考えられる。更に、現地の報道によれば、他の外資系鉱業メーカーでも9月末に政府と銅精鉱輸出の再開に関する合意に至った模様である。

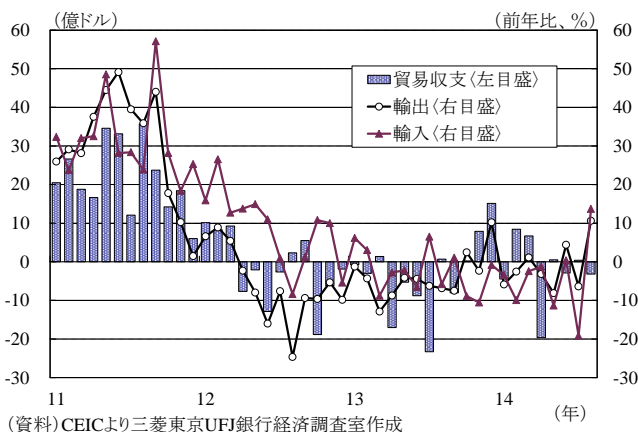
もともと、政府高官の発言によると、9月も貿易収支は赤字となることが示唆されている。所得収支（名目GDP比▲3%程度）とサービス収支（同▲1%程度）の赤字が恒常化していることも踏まえれば、7-9月期も経常収支は引き続き大きめの赤字を計上すると考えられる。

### 10月1日、新国会が召集

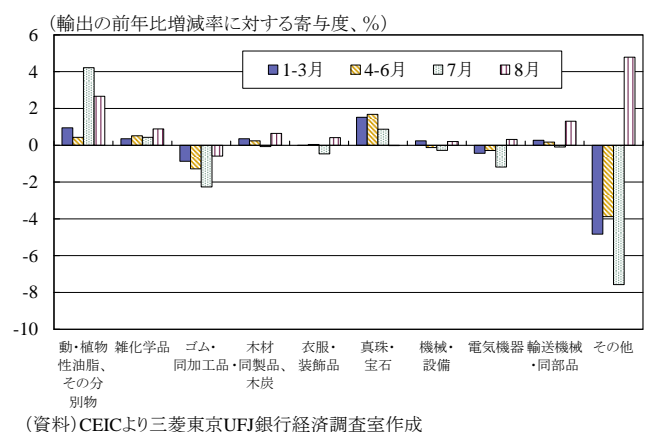
10月1日、4月の総選挙後初となる国会が召集された。ジョコ・ウィドド次期大統領が所属する闘争民主党（PDI-P）を中心とする与党4党の議席数は207と総議席560の37%に止まる一方、大統領選で争ったプラボウォ氏のグリンドラ党を含めた野党連合は292議席（総議席の52%）を確保しており、今後の政策運営には困難が予想される。

現地調査機関によれば、前国会が過去5年間に成立させた法律は103本と国家立法プログラムで計画されていた247本を大きく下回った。与党内の相次ぐ汚職やスキャンダルによって審議の停滞が頻発したことが背景にある。10月20日に就任するジョコ・ウィドド次期大統領には、強いリーダーシップを発揮し、補助金削減やインフラ等の投資環境の整備等の経済改革を推進していくことが期待されている。

第1図：貿易収支



第2図：仕向け先別に見た非石油・ガス輸出



(経済調査室 シンガポール駐在)

## 2. マレーシア

### 7月の輸出は前年比+0.6%、鉱工業生産は同+0.5%とともに減速

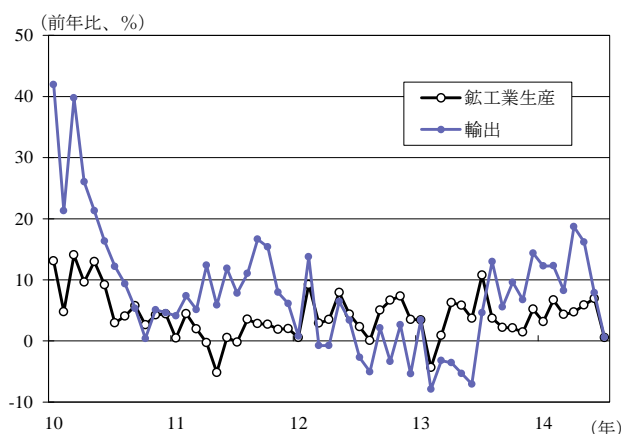
7月の輸出（リング建て）は前年比+0.6%（6月：同+7.9%）、鉱工業生産は同+0.5%（6月：同+7.0%）と、それぞれ大きく減速した。ともに低迷が顕著だったのは、天然ガスと電機・電子である。天然ガスは、日本向けを中心に輸出が同▲22.9%（6月：同+11.2%）、生産が同▲15.5%（6月：同+1.3%）と大幅減を記録した。一方、製造業の主力である電機・電子は、輸出が同▲1.0%（6月：同+5.5%）、生産が同+8.2%（6月：同+14.5%）と減速した。今後、天然ガスについては、輸出のおよそ6割を占める日本のLNG需要の動向が注目される。一方、7月の減速は前年同月の高い伸びの反動やイスラム教祝祭日前後の稼働日の減少などの影響もあるとみられ、年後半にかけては、上半期から鈍化しつつも基調としては底堅い伸びを維持するとみられる。

### 中銀、政策金利を据え置き

9月18日、マレーシア中央銀行（BNM）は隔月の金融政策委員会会合において、翌日物政策金利を3.25%に据え置いた。中銀は前回7月におよそ3年ぶりに利上げを実施しており、今回追加利上げに踏み切るかが注目されていた。BNMは声明文の中で、足元の物価は補助金削減に伴う価格調整の影響が弱まりつつあり、安定した状態が続いているが、来年は国内のコスト要因により長期平均を上回る水準での推移が見込まれると述べた。景気動向については、成長を牽引している内需は、民間投資が好調を維持する一方で、今後は民間消費の伸びが緩やかになるとの見方を示した。

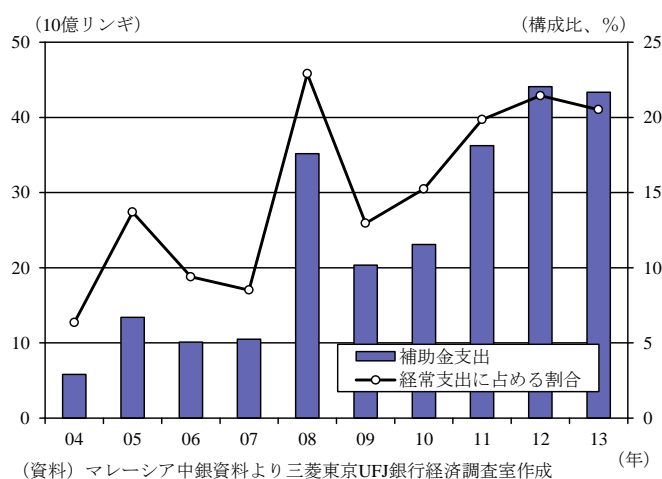
10月2日、政府はRON95（レギュラーガソリン）とディーゼル油の価格をそれぞれ20セン引きあげた（引き上げ幅はそれぞれ+9.5%、+10.0%）。こうした補助金削減に伴う燃料価格の上昇に加え、2015年4月のGST導入もあり、今後も供給サイドからの物価上昇圧力の継続が見込まれる。中銀は引き続き、物価と景気、および家計債務残高の動向を注視しながら、追加利上げのタイミングを慎重に見極めるものとみられる。

第1図：輸出と鉱工業生産



(注) 鉱工業生産は、2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。  
(資料) CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：補助金支出額推移



(資料) マレーシア中銀資料より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

### 3. フィリピン

#### 中銀は二会合連続で政策金利の利上げを決定

9月11日、フィリピン中央銀行は金融政策委員会会合において、政策金利である翌日物借入金利を3.75%から4.00%に引き上げることを決定した。3年2ヵ月ぶりの利上げを決定した7月に続いて二会合連続での政策金利引き上げとなるが、今回は金融機関からの資金吸収に用いる特別預金口座（SDA）の金利も同時に引き上げる（2.25%→2.50%）ことで、インフレ抑制スタンスをより明確にした。

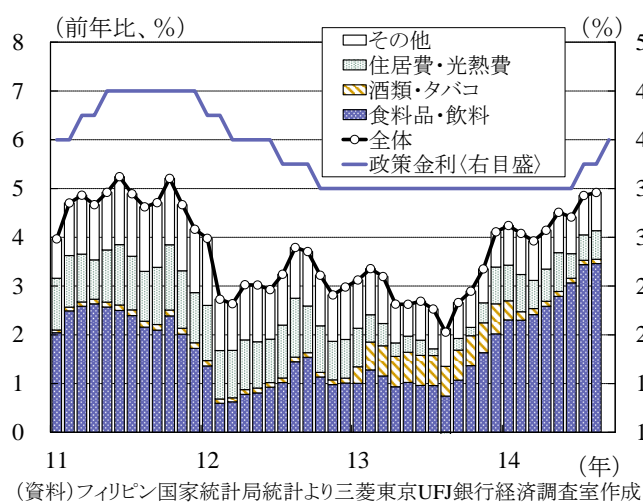
中銀は、特に2015年のインフレ目標（ $3\pm 1\%$ ）達成にリスクがあると判断したことを利上げ決定の理由として説明している。物価見通しが上振れる要因としては、供給制約による食料品価格の上昇や電力不足などを挙げ、引き続きリスクへの警戒感を示した。また、足元の景気が堅調に推移していることを背景に、政策金利を更に調整する余地があるとの認識を明らかにしている。

#### 7月の貿易収支は3ヵ月ぶりの赤字

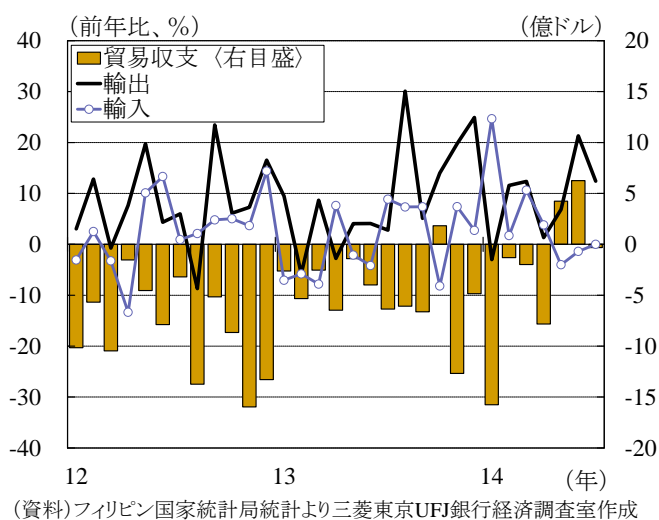
7月の輸出額は前年比+12.4%と6ヵ月連続で増加した。国・地域別にみると、最大の輸出シェアを占める日本向けは4月の消費税率引き上げ以降、足踏みが続いていたものの、7月は同+24.4%と3月以来の二桁増となった。また、米国向け（同+28.1%）は4ヵ月連続で増加ペースが加速した。品目別にみると、輸出全体の4割程度を占める電子製品（同+2.7%）が半導体（同+12.0%）などの増加により小幅ながら2ヵ月連続のプラスとなったほか、輸送用機械は同+142.0%と大幅に増加した。

他方、輸入は前年比横這いとなった。品目別にみると、原燃料等（同+20.4%）や輸送用機械（同+52.5%）が高めの伸びを示した一方、電子製品（同▲29.8%）は2012年3月以来の落ち込み幅となった。この結果、貿易収支は小幅ながら0.3億ドルの赤字となった。

図表 1：消費者物価上昇率と政策金利



図表 2：貿易収支



(経済調査室)

## 4. シンガポール

### 平均世帯収入、5年間で年率5.3%の伸び

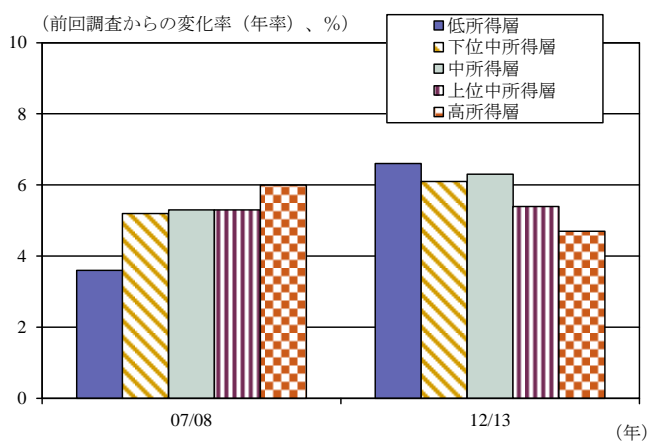
9月18日、統計局は、5年に一度行われる家計支出調査（調査実施期間：2012年10月～2013年9月）の結果を発表した。報告書によると、一世帯あたりの月額総収入は平均1万503シンガポールドル（Sドル、約90万円）と前回（2007/2008年）の8,105Sドルから年率5.3%の伸びを示した。増加ペースは前回の同5.6%から小幅鈍化した。一方、帰属家賃を除く平均世帯支出は、月額4,724Sドル（前回：3,809Sドル）に増加、5年間で同4.4%の伸びとなり前回の同2.6%から加速した。

所得階層別で見ると、下位20%の平均世帯収入が同6.6%と最も高い伸びを示した一方、上位20%は同4.7%と相対的に低い伸びにとどまった。ワークフェア所得補助（WIS）やGSTバウチャーなどの政府の低所得層への支援策が背景にあるとみられる。上位20%と下位20%の世帯収入差は12.1倍と依然大きい、前回の13.3倍からは縮小。政府は、清掃、造園、警備の三業種の初任給を現行の水準から2～3割程度引き上げ、かつ技能向上に応じて賃金を引き上げるプログレッシブ賃金モデル（PWM）の導入を進めており、今後も持続可能な形で低所得層の所得向上を後押ししていくとみられる。

### 消費者物価上昇率は前年比+0.9%へ低下

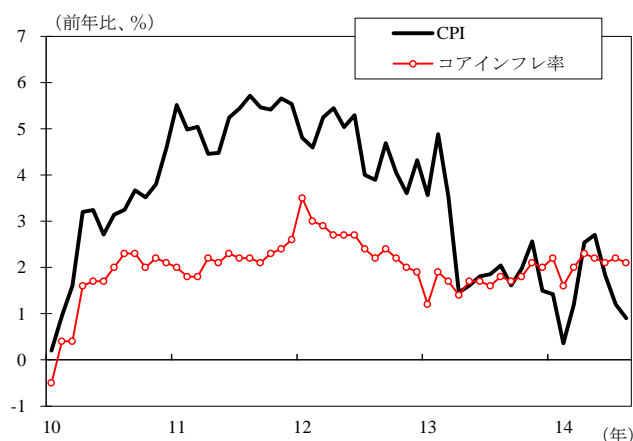
8月の消費者物価上昇率は、前年比+0.9%と7月の同+1.2%から低下した。車両購入権（COE）価格の下落により、民間交通（同▲2.9%）のマイナス幅が拡大したことが主因。民間交通と賃料を除くコアインフレ率も、食品やサービスの低下を受けて、同+2.1%と7月の同+2.2%から小幅低下した。今後、総合ベースの物価は落ち着いた推移が見込まれる一方、コアインフレ率は労働需給の逼迫によるインフレ圧力が依然根強いことから、引き続き2013年通年の1.7%を上回る水準での推移が続くと予想される。このため、シンガポール通貨庁は、10月の金融政策見直しにおいても引き続き緩やかな通貨高政策を維持するものとする。

第1図：月額総世帯収入の伸び（五分位階級別）



(注) 雇用主の中央年金基金支払い分を含む、帰属家賃を除く。  
(資料) シンガポール統計局資料より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

第2図：消費者物価上昇率



(資料) CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室 シンガポール駐在)

5. タイ

**8月の輸出額は前年比▲6.6%と2ヵ月連続の減少**

8月の輸出額は前年比▲6.6%と2ヵ月連続で減少した。品目別にみると、前年に輸出が大きく拡大した地金（同▲92.7%）や石油製品（同▲10.8%）の減少が大きかったほか、自動車（同▲1.1%）も3ヵ月ぶりに減少した。国・地域別にみても、中国（同▲14.4%）などアジア域内向けの減少に加えて、輸出の持ち直しを牽引してきた米国（同▲0.3%）やEU（同▲5.4%）といった先進国向けも減少した。

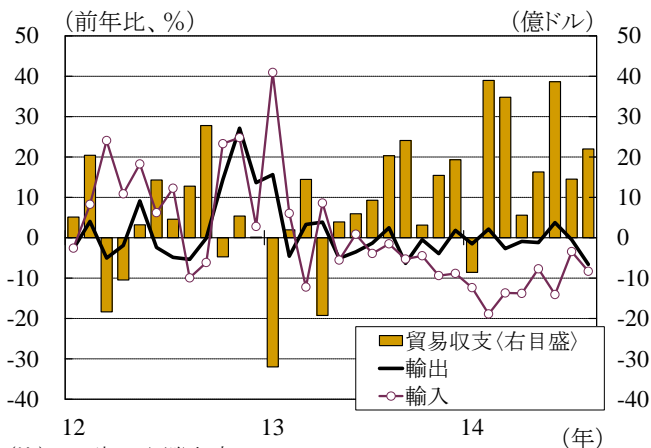
他方、輸入は前年比▲8.3%と14ヵ月連続で減少した。国内の消費回復が勢いを欠く中、消費財（同▲12.2%、7月：同▲3.0%）は減少幅が拡大した。また、原材料・中間財（同▲9.6%、7月：同+2.2%）と資本財（同▲20.9%、7月：同+10.1%）はいずれも減少に転じた。この結果、貿易収支は22億ドルと7ヵ月連続の黒字となった。

**8月の自動車生産台数は前年比▲27.1%と減少基調が継続**

8月の自動車生産台数は前年比▲27.1%と、14ヵ月連続で減少した。仕向け地別にみると、自動車購入支援策の反動減の影響が続いていることなどで国内販売向けが同▲31.9%と減少したほか、インドネシアでの自動車生産拡大の動きなどを受けて輸出向けも同▲23.6%と減少した。1～8月の累計では同▲28.3%（国内向け：同▲49.5%、輸出向け：同+0.3%）となった。

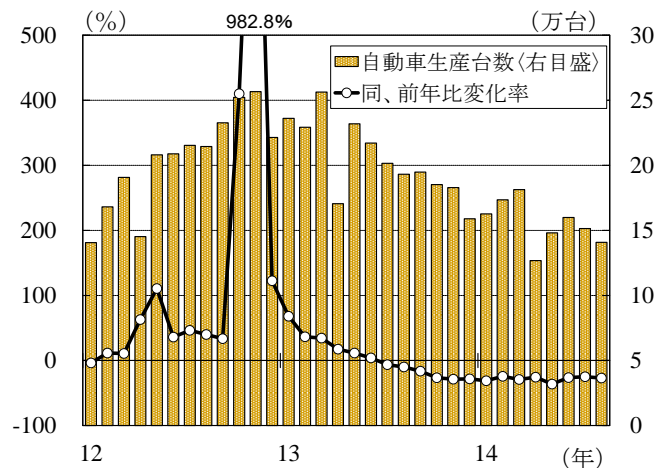
国内を中心とした需要の低迷に加えて、国内メーカーにおける在庫調整圧力も残存する中、タイ工業連盟（FTI）は2014年の自動車生産台数を210万台に下方修正すると発表した。FTIは7月にも生産台数の予測を240万台から220万台に下方修正していた。FTIのスパラット副会長は、農作物価格の下落や政府の予算執行の遅れにより景気が減退していることを国内市場低迷の理由に挙げ、公共投資による景気刺激が必要との認識を示している。

図表1：貿易収支



(注)USD建て、国際収支ベース。  
(資料)タイ中央銀行統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表2：自動車生産台数



(資料)タイ工業連盟統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

## 6. ベトナム

### 7-9月期の実質 GDP 成長率は前年比+6.2%と加速

7-9月期の実質GDP成長率は前年比+6.2%と、4-6月期の同+5.4%から加速した。1-9月期でみると同+5.6%と、2014年の政府の成長率目標（同+5.8%）には及ばないものの、2013年の成長率（同+5.4%）を上回る水準となった。

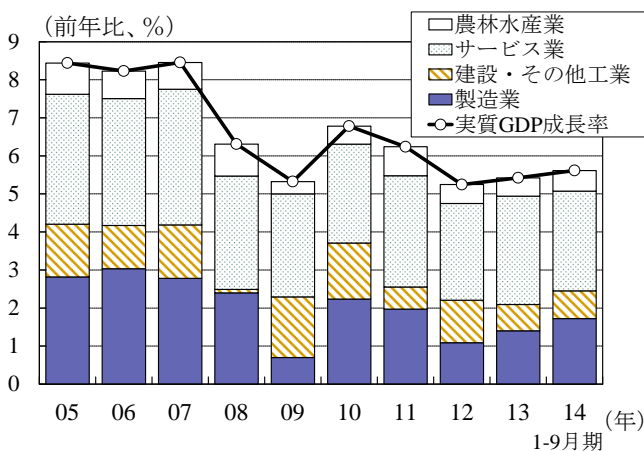
1-9月期の成長率を産業別にみると、農林水産業は前年比+3.0%の伸びに止まったものの、世界経済の回復を追い風とした輸出の拡大を背景に製造業（同+8.6%）は1-6月期（同+7.9%）から加速した。GDP全体に占める割合が大きいサービス業（同+6.0%）のなかでは、不動産業（同+2.9%）が緩やかながら持ち直しの動きを示しているほか、情報通信（同+9.1%）や教育（同+7.5%）が高めの伸びを維持した。一方、5月以降の中越関係悪化を受けた外国人来訪者数の減少により、ホテル・レストラン（同+7.3%）は1-6月期（同+8.5%）から伸び率が縮小した。

### 9月の貿易収支は2ヵ月ぶりの赤字

9月の輸出額は前年比+10.9%と小幅ながら3ヵ月連続で伸びが鈍化した。品目別にみると、米国やEU向けの輸出拡大を背景に繊維・縫製品（同+14.6%）と履物（同+45.7%）がともに4ヵ月連続で二桁の伸びを示した。一方、輸出シェアの大きい電話・電話部品（同▲10.9%）は、大手メーカーのスマートフォンの販売が低調であったことなどを背景に2ヵ月連続で減少した。

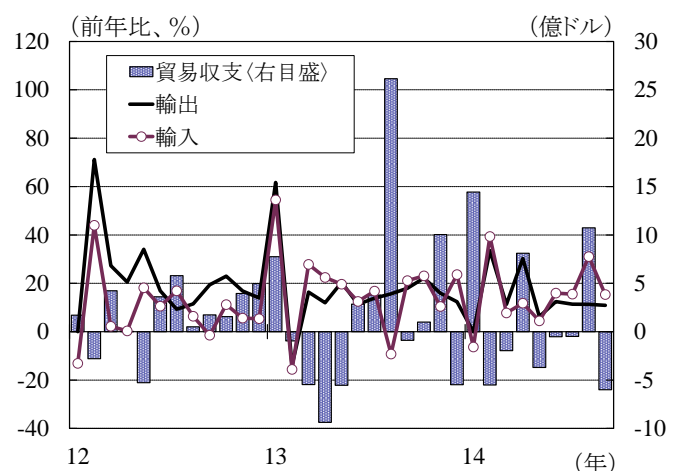
輸入額は前年比+15.3%となった。主要輸入品目の中では機械・部品（同+26.0%）や織物・繊維製品（同+20.8%）、鉄鋼（同+25.5%）などが二桁の伸びを示した。この結果、9月の貿易収支は▲6億ドルと2ヵ月ぶりの赤字となった。

図表 1：実質 GDP 成長率



(注) 2010年までは1994年基準、2011年以降は2010年基準。  
 (資料) ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

図表 2：貿易収支



(資料) ベトナム統計総局統計より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

(経済調査室)

7. インド

**8月のインフレ率は小幅鈍化も中銀はインフレ抑制策を継続の見込み**

8月の消費者物価上昇率は前年比+7.8%と7月の同+8.0%から小幅ながら低下した。食料価格は高い伸びが続いているものの、原油価格やルピー相場の安定が運輸や生活必需品の価格低下に繋がった。年初来の食料と食料以外の物価の推移を見ると、食品価格は依然として例年並みの速いペースで上昇しているが、食品以外の品目は輸入物価の落ち着きや中銀のインフレ抑制策を受けて上昇ペースは遅い。

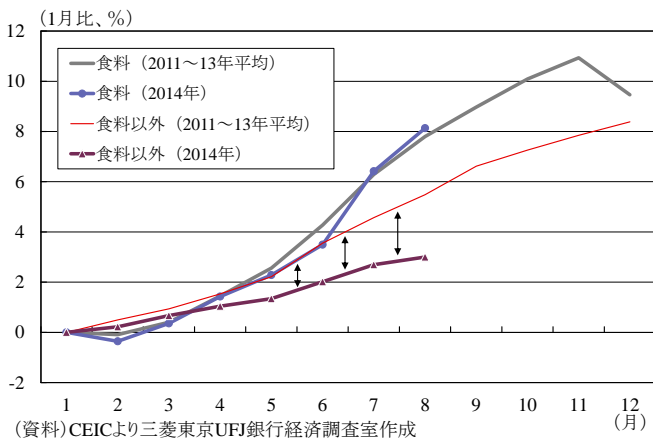
中銀はインフレ抑制を最重要課題に据えており、政策金利を当面は高めに維持し、物価抑制を図っていくとみられる。一方、2016年までに6%未満、その後は4±2%という中期的なインフレ目標達成に向けては、金融政策で対処しにくい食品価格上昇を、インフラ整備等による供給力強化を通じて抑えていく政府の取り組みが必要となる。

**モディ首相、製造業振興策『メイク・イン・インド』に強い決意を表明**

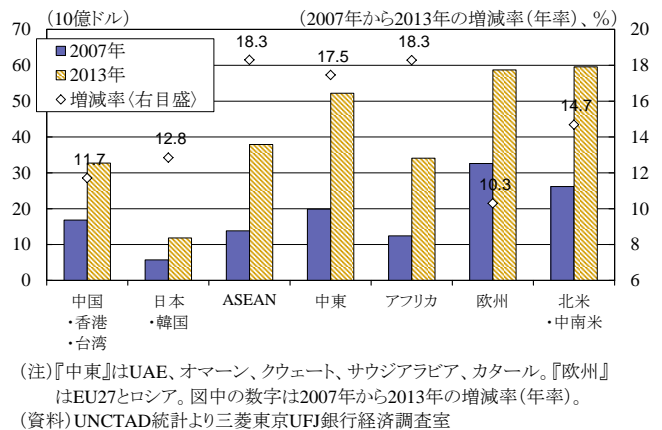
9月25日、モディ首相は製造業振興策『メイク・イン・インド』キャンペーンのキックオフ式典に参加。モディ首相のほか、経済閣僚、大手企業首脳や各国高官の代表者が出席した。その中でモディ首相は政府に対する信頼感の構築が投資拡大に繋がるとし、製造業誘致の拡大を通じた経済成長に対して改めて強い決意を示した。式典では同キャンペーンの対象業種となる25業種（自動車・同部品、バイオテクノロジー、製薬、港湾・鉄道等）のほか、投資家窓口となる専用サイト設置も公表された。

モディ首相は東アジア経済圏だけではなく、西方諸国との結び付き（リンク・ウェスト）を強化することを明言した。この点、仕向地別に見た輸出データから各地域との経済的な繋がりを確認すると、ASEAN向け（年率+18.3%）に並び、中東（同+17.5%）やアフリカ（同+18.3%）向け輸出は高い伸びを示しており、インドから見て東方に位置するASEANに加え、中東やアフリカも重要な輸出市場であることが窺える。

第1図：食料と食料以外の消費者物価



第2図：仕向け先別に見た輸出金額



(経済調査室 シンガポール駐在)



## ■ ASEAN・インドの主要経済指標

## インドネシアの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	846	877	871								
人口(100万人)	244.0	247.2	250.4								
1人あたりGDP(ドル)	3,467	3,547	3,478								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.5)	(6.3)	(5.8)	(5.7)	(5.2)	(5.1)					
国内自動車販売(台)	894,164	1,116,230	1,229,901	321,571	328,523	313,752		110,560	91,395	96,728	
(前年比、%)	(16.9)	(24.8)	(10.2)	(7.2)	(11.0)	(2.5)		(6.0)	(▲18.5)	(24.1)	
消費者物価指数*(前年比、%)	(5.4)	(4.0)	(6.4)	(8.0)	(7.8)	(7.1)	(4.4)	(6.7)	(4.5)	(4.0)	(4.5)
輸出(FOB)(100万ドル)	203,497	190,032	182,552	48,605	44,299	44,526		15,409	14,124	14,475	
(前年比、%)	(28.9)	(▲6.6)	(▲3.9)	(3.3)	(▲2.5)	(▲2.5)		(4.4)	(▲6.4)	(10.6)	
輸入(CIF)(100万ドル)	177,436	191,691	186,629	46,279	43,231	46,723		15,698	14,082	14,793	
(前年比、%)	(30.8)	(8.0)	(▲2.6)	(▲6.9)	(▲5.3)	(▲4.2)		(0.4)	(▲19.1)	(13.7)	
貿易収支(100万ドル)	26,061	▲1,659	▲4,077	2,325	1,068	▲2,198		▲288	42	▲318	
経常収支(100万ドル)	1,685	▲24,418	▲29,129	▲4,345	▲4,151	▲9,113					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	106,539	108,837	96,364	96,364	99,340	104,375		104,375	107,285	108,023	
BI(政策)金利◎	6.00	5.75	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50	7.50
為替(ルピア/ドル)*	8,772	9,388	10,449	11,618	11,835	11,623	11,764	11,896	11,678	11,711	11,903
株価指数◎	3,822.0	4,316.7	4,274.2	4,274.2	4,768.3	4,878.6	5,137.6	4,878.6	5,088.8	5,136.9	5,137.6

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)インドネシア中央銀行、CEIC、Bloombergなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## マレーシアの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	290	305	313								
人口(100万人)	29.0	29.3	29.6								
1人あたりGDP(ドル)	9,996	10,407	10,574								
実質GDP成長率(前年比、%)	(5.2)	(5.6)	(4.7)	(5.1)	(6.2)	(6.4)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(1.2)	(4.4)	(3.3)	(2.9)	(4.7)	(5.8)		(7.0)	(0.5)		
自動車販売台数(台)	600,124	627,753	655,791	167,823	159,910	173,232		58,561	60,267	51,125	
(前年比、%)	(▲0.8)	(4.6)	(4.5)	(▲0.9)	(1.4)	(11.2)		(9.2)	(▲11.9)	(0.0)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.2)	(1.7)	(2.1)	(3.0)	(3.5)	(3.3)		(3.3)	(3.2)	(3.3)	
輸出(FOB)(100万ドル)	228,188	227,570	228,288	60,807	56,964	59,439		19,020	19,203		
(前年比、%)	(14.9)	(▲0.3)	(0.3)	(5.0)	(3.6)	(8.4)		(5.4)	(0.9)		
輸入(CIF)(100万ドル)	187,557	196,423	206,023	52,230	48,982	53,772		17,745	18,060		
(前年比、%)	(13.9)	(4.7)	(4.9)	(6.4)	(▲1.4)	(3.1)		(6.7)	(▲0.4)		
貿易収支(100万ドル)	40,631	31,148	22,265	8,577	7,982	5,709		1,275	1,143		
経常収支(100万ドル)	33,523	17,704	12,601	4,623	6,016	4,947					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	131,780	137,784	133,444	133,444	128,722	130,376		130,376	130,307	130,501	
銀行間3カ月金利(%)◎	3.22	3.21	3.32	3.32	3.33	3.55	3.74	3.55	3.60	3.71	3.74
為替(リンギ/ドル)*	3.0600	3.0888	3.1507	3.2089	3.2981	3.2347	3.1923	3.2190	3.1827	3.1770	3.2173
株価指数◎	1,530.7	1,689.0	1,867.0	1,867.0	1,849.2	1,882.7	1,846.3	1,882.7	1,871.4	1,866.1	1,846.3

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。鉱工業生産指数の2012年以前は2005年基準、2013年以降は2010年基準。

(資料)マレーシア中銀、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## フィリピンの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	224	250	272								
人口(100万人)	94.8	96.5	98.2								
1人あたりGDP(ドル)	2,364	2,593	2,771								
実質GDP成長率(前年比、%)	(3.7)	(6.8)	(7.2)	(6.3)	(5.6)	(6.4)					
製造業生産指数(前年比、%)	(2.1)	(7.0)	(5.4)	(15.0)	(3.4)	(11.8)		(10.8)	(7.7)		
国内自動車販売(台)(注1)	164,676	181,973	208,370	49,902	51,643	57,314		19,622	20,730	19,116	
(前年比、%)	(▲13.6)	(10.5)	(14.5)	(10.7)	(22.9)	(26.8)		(37.8)	(32.2)	(39.5)	
消費者物価指数(前年比、%)	(4.7)	(3.2)	(3.0)	(3.5)	(4.1)	(4.4)		(4.4)	(4.9)	(4.9)	
輸出(FOB)(100万ドル)	48,305	52,100	56,698	14,312	14,315	15,496		5,447	5,461		
(前年比、%)	(▲6.2)	(7.9)	(8.8)	(19.3)	(6.9)	(9.7)		(21.3)	(12.4)		
輸入(CIF)(100万ドル)	60,496	62,129	62,411	15,882	16,221	15,231		4,821	5,494		
(前年比、%)	(10.1)	(2.7)	(0.5)	(0.6)	(12.4)	(▲0.5)		(▲1.4)	(0.0)		
貿易収支(100万ドル)	▲12,191	▲10,029	▲5,713	▲1,570	▲1,906	265		625	▲33		
経常収支(100万ドル)	5,642	6,951	10,391	3,375	796	3,122		1,851			
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	67,290	73,478	75,689	75,689	71,639	72,448		72,448	72,625	72,822	
TBレート金利◎	1.56	0.20	0.00	0.00	1.00	1.04	1.24	1.04	1.16	1.37	1.24
為替(ペソ/ドル)(注2)	43.31	42.23	42.45	43.61	44.87	44.13	43.77	43.82	43.47	43.77	44.08
株価指数◎	4,372.0	5,812.7	5,889.8	5,889.8	6,428.7	6,844.3	7,283.1	6,844.3	6,864.8	7,050.9	7,283.1

(注1)国内自動車販売の四半期、月次はフィリピン自動車工業会(CAMPTI)加盟分。暦年のみ現代アジア・リソース(HARI)、GMを追加。

(注2):期中平均、◎印:期末値。

(資料)フィリピン国家統計局、中央銀行、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## シンガポールの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	274	287	298								
人口(100万人)	5.18	5.31	5.40								
1人あたりGDP(ドル)	52,895	54,019	55,188								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.1)	(2.5)	(3.9)	(4.9)	(4.8)	(2.4)					
製造業生産指数(前年比、%)	(7.8)	(0.3)	(1.7)	(7.1)	(9.9)	(1.5)		(0.8)	(3.0)	(4.2)	
実質小売売上高指数(前年比、%)	(2.0)	(1.3)	(▲4.4)	(▲6.3)	(▲3.0)	(▲5.5)		(▲0.7)	(4.2)		
消費者物価指数(前年比、%)	(5.2)	(4.6)	(2.4)	(2.0)	(1.0)	(2.4)		(1.8)	(1.2)	(0.9)	
輸出(FOB)(100万ドル)	514,741	510,329	513,391	131,685	128,250	133,304		43,518	43,679	42,847	
(前年比、%)	(7.5)	(▲0.9)	(0.6)	(6.0)	(7.6)	(2.7)		(4.0)	(▲1.6)	(▲1.2)	
輸入(CIF)(100万ドル)	459,655	474,554	466,763	118,514	117,801	120,185		37,630	39,591	36,051	
(前年比、%)	(8.6)	(3.2)	(▲1.6)	(1.4)	(6.8)	(3.0)		(0.9)	(▲3.5)	(▲8.6)	
貿易収支(100万ドル)	55,086	35,775	46,629	13,171	10,449	13,119		5,888	4,088	6,796	
経常収支(100万ドル)	78,729	62,672	68,265	16,843	16,702	18,887					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	237,527	259,094	272,864	272,864	272,735	277,761		277,761	273,443		
SIBOR3カ月(ドル、%)◎	0.39	0.38	0.40	0.40	0.41	0.40	0.41	0.40	0.40	0.41	0.41
為替(ドル/USドル)*	1.257	1.249	1.251	1.250	1.269	1.253	1.252	1.251	1.243	1.249	1.264
株価指数◎	2,646.4	3,167.1	3,167.4	3,167.4	3,188.6	3,255.7	3,276.7	3,255.7	3,374.1	3,327.1	3,276.7

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)シンガポール統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## タイの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	346	366	388								
人口(100万人)	64.1	64.5	64.8								
1人あたりGDP(ドル)	5,398	5,684	5,982								
実質GDP成長率(前年比、%)	(0.1)	(6.5)	(2.9)	(0.6)	(▲0.5)	(0.4)					
製造業生産指数(前年比、%)	(▲8.5)	(2.2)	(▲3.2)	(▲7.1)	(▲7.0)	(▲4.8)		(▲6.3)	(▲5.3)	(▲2.7)	
民間消費指数(前年比、%)	(3.7)	(5.6)	(0.3)	(▲0.9)	(▲1.6)	(▲0.7)		(▲1.4)	(0.2)	(▲0.8)	
自動車販売台数(台)	794,081	1,434,624	1,330,678	296,393	224,171	216,740		73,799	69,527	68,835	
(前年比、%)	(▲0.8)	(80.7)	(▲7.2)	(▲32.0)	(▲45.8)	(▲33.8)		(▲30.4)	(▲29.2)	(▲31.4)	
消費者物価指数(前年比、%)	(3.8)	(3.0)	(2.2)	(1.7)	(2.0)	(2.5)	(2.0)	(2.4)	(2.2)	(2.1)	(1.8)
失業率(%)	0.7	0.7	0.7	0.6	0.9	1.0		1.1	1.0	0.7	
輸出(FOB)(100万ドル)	219,118	225,875	225,409	55,903	55,573	55,887		19,527	18,700	18,655	
(前年比、%)	(14.3)	(3.1)	(▲0.2)	(▲0.9)	(▲0.8)	(0.6)		(3.8)	(▲0.5)	(▲6.6)	
輸入(FOB)(100万ドル)	202,130	219,860	218,748	52,112	49,054	49,835		15,664	17,249	16,456	
(前年比、%)	(24.9)	(8.8)	(▲0.5)	(▲7.5)	(▲14.8)	(▲11.8)		(▲14.1)	(▲3.4)	(▲8.3)	
貿易収支(100万ドル)	16,989	6,015	6,661	3,791	6,519	6,052		3,863	1,450	2,199	
経常収支(100万ドル)	8,887	▲1,470	▲2,452	2,892	8,226	531		1,838	▲856	239	
資本収支(100万ドル)	▲7,509	13,961	545	▲6,536	▲6,101	▲1,140		▲2,071	4,692	▲2,082	
対外債務残高(100万ドル)◎	104,334	130,747	141,933	141,933	140,042	144,851		144,850	149,420		
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	167,389	173,326	161,328	161,328	161,154	161,643		161,643	163,084	161,157	
翌日物レボ金利(%)◎	3.25	2.75	2.25	2.25	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00	2.00
為替(バーツ/ドル)*	30.48	31.07	30.72	31.74	32.65	32.45	32.11	32.50	32.11	32.01	32.20
株価指数◎	1,025.3	1,391.9	1,298.7	1,298.7	1,376.3	1,485.8	1,585.7	1,485.8	1,502.4	1,561.6	1,585.7

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)タイ中央銀行、国家経済社会開発委員会、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## ベトナムの主要経済指標

	2011	2012	2013	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	136	156	171								
人口(100万人)	87.8	88.8	89.7								
1人あたりGDP(ドル)	1,543	1,755	1,909								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.2)	(5.3)	(5.4)	(6.0)	(5.1)	(5.4)	(6.2)				
鉱工業生産(前年比、%)	(6.8)	(4.8)	(5.9)	(8.0)	(5.3)	(6.9)	(0.0)	(6.1)	(7.5)	(6.7)	(8.6)
国内自動車販売(台) (前年比、%)	109,568 (▲1.8)	80,456 (▲26.6)	96,696 (20.2)	29,646 (20.7)	24,121 (29.1)	30,331 (24.1)	0 (0.0)	10,582 (28.4)	10,868 (32.4)	10,721 (48.2)	
消費者物価指数(前年比、%)	(18.7)	(9.1)	(6.6)	(5.9)	(4.8)	(4.7)	(4.3)	(5.0)	(4.9)	(4.3)	(3.6)
輸出(FOB)(100万ドル) (前年比、%)	96,906 (34.2)	114,529 (18.2)	132,033 (15.3)	36,242 (16.8)	33,277 (12.2)	37,857 (15.7)	38,588 (11.2)	12,378 (12.4)	12,916 (11.4)	13,272 (11.3)	12,400 (10.9)
輸入(CIF)(100万ドル) (前年比、%)	106,750 (25.8)	113,780 (6.6)	132,033 (16.0)	35,685 (19.0)	32,579 (10.4)	37,467 (10.5)	38,163 (12.9)	12,430 (15.9)	12,965 (15.6)	12,198 (7.8)	13,000 (15.3)
貿易収支(100万ドル)	▲9,844	749	0	557	697	390	425	▲52	▲49	1,074	▲600
経常収支(100万ドル)	236	9,062	9,471	1,653	3,303						
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	13,539	25,573	25,894	25,894	33,754	35,799		35,799			
リファイナンスレート◎	15.00	9.00	7.00	7.00	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50	6.50
政策金利◎	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
為替(ドン/ドル)*	20,663	20,873	21,030	21,108	21,094	21,158	21,218	21,255	21,238	21,207	21,207
株価指数◎	351.55	413.73	504.63	504.63	591.57	578.13	598.80	578.13	596.07	636.65	598.80

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。

(資料)ベトナム統計総局、中央銀行、IMF、CEIC等より三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## インドの主要経済指標

	11年度	12年度	13年度	13/10-12	14/1-3	4-6	7-9	14/6	7	8	9
名目GDP(10億ドル)	1,751	1,726	1,732								
人口(100万人)	1,202	1,217	1,233								
1人あたりGDP(ドル)	1,457	1,418	1,405								
実質GDP成長率(前年比、%)	(6.7)	(4.5)	(4.7)	(4.6)	(4.6)	(5.7)					
鉱工業生産指数(前年比、%)	(2.9)	(1.1)	(▲0.1)	(▲0.8)	(▲0.4)	(4.2)		(3.9)	(0.5)		
乗用車販売台数(台) (前年比、%)	2,629,425 (5.1)	2,665,015 (1.4)	2,503,364 (▲6.1)	626,818 (▲6.9)	675,770 (▲6.9)	615,322 (1.3)		218,828 (11.2)	199,435 (6.5)	213,915 (12.5)	
卸売物価指数(前年比、%)	(8.9)	(7.4)	(6.0)	(7.1)	(5.4)	(5.8)		(5.7)	(5.2)	(3.7)	
消費者物価指数(前年比、%)	(8.4)	(10.2)	(9.5)	(10.4)	(8.4)	(8.1)		(7.5)	(8.0)	(7.8)	
輸出(100万ドル) (前年比、%)	305,964 (21.8)	300,401 (▲1.8)	313,994 (4.5)	77,940 (7.1)	82,310 (▲0.8)	76,188 (3.7)		26,314 (9.6)	27,614 (6.9)	26,958 (2.4)	
輸入(100万ドル) (前年比、%)	489,320 (32.3)	490,737 (0.3)	450,599 (▲8.2)	108,775 (▲14.9)	111,088 (▲12.2)	113,125 (▲6.4)		37,997 (7.6)	40,068 (4.5)	37,797 (2.1)	
貿易収支(100万ドル)	▲183,356	▲190,336	▲136,604	▲30,834	▲28,778	▲36,937		▲11,683	▲12,454	▲10,839	
経常収支(100万ドル)	▲78,180	▲87,843	▲32,358	▲4,223	▲1,210	▲7,837					
外貨準備高(除く金)(100万ドル)◎	268,721	268,500	285,032	276,493	285,032	298,024		298,024	301,132		
レボレート(%)◎	8.50	7.50	8.00	7.75	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00	8.00
為替(ルピー/ドル)*	48.20	54.41	60.47	62.00	61.78	59.81	60.60	59.76	60.06	60.86	60.87
株価指数◎	17,404	18,836	22,386	21,171	22,386	25,414	26,631	25,414	25,895	26,638	26,631

(注)\*印:期中平均値、◎印:期末値。乗用車は、ユティリティ車、多目的車を含む。

(資料)RBI、中央統計局、CEICなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## ■ アジア各国の主要経済指標

### 1. 名目GDP(億ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	3,645	1,627	1,222	1,478	2,071	665	8,737	27,129	1,935	3,767	10,118
2007	4,322	1,935	1,494	1,800	2,470	773	11,381	34,940	2,116	3,930	11,227
2008	5,127	2,308	1,742	1,922	2,726	991	11,531	45,195	2,193	4,002	10,022
2009	5,433	2,023	1,683	1,924	2,637	1,060	12,876	49,902	2,141	3,780	9,019
2010	7,100	2,475	1,996	2,364	3,189	1,160	15,910	59,305	2,287	4,303	10,945
2011	8,458	2,895	2,241	2,741	3,457	1,355	17,511	73,219	2,485	4,665	12,025
2012	8,769	3,050	2,502	2,869	3,660	1,558	17,256	82,295	2,626	4,763	12,228
2013	8,709	3,132	2,721	2,979	3,875	1,712	17,318	91,812	2,740	4,906	13,046

### 2. 人口(100万人)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	222.7	26.3	87.0	4.4	62.8	83.3	1,131.0	1,314.5	6.9	22.8	48.4
2007	225.6	27.1	88.7	4.6	63.0	84.2	1,148.0	1,321.3	6.9	22.9	48.6
2008	228.5	27.6	90.5	4.8	63.4	85.1	1,161.0	1,328.0	7.0	23.0	48.9
2009	231.4	28.1	92.2	5.0	63.5	86.0	1,177.0	1,334.5	7.0	23.1	49.2
2010	237.6	28.6	92.6	5.1	63.9	86.9	1,186.0	1,340.9	7.0	23.1	49.4
2011	244.0	29.0	94.8	5.2	64.1	87.8	1,202.0	1,347.4	7.1	23.2	49.8
2012	247.2	29.3	96.5	5.3	64.5	88.8	1,217.0	1,354.0	7.2	23.3	50.0
2013	250.4	29.6	98.2	5.4	64.8	89.7	1,233.0	1,360.7	7.2	23.3	50.2

### 3. 1人当たりGDP(ドル)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	1,636	6,180	1,405	33,579	3,296	798	772	2,064	28,124	16,504	20,917
2007	1,915	7,142	1,684	39,224	3,918	918	991	2,644	30,548	17,154	23,101
2008	2,243	8,363	1,926	39,722	4,300	1,165	993	3,403	31,507	17,400	20,475
2009	2,348	7,202	1,825	38,577	4,151	1,232	1,094	3,739	30,647	16,378	18,339
2010	2,988	8,658	2,155	46,569	4,992	1,334	1,595	4,423	32,489	18,596	22,151
2011	3,467	9,996	2,364	52,895	5,398	1,543	1,457	5,434	35,042	20,117	24,156
2012	3,547	10,407	2,593	54,019	5,684	1,755	1,418	6,078	36,647	20,472	24,454
2013	3,478	10,574	2,771	55,188	5,982	1,909	1,405	6,747	38,033	21,014	25,977

### 4. 実質GDP成長率(前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	5.5	5.6	5.2	8.6	5.1	7.0	9.6	12.7	7.0	5.4	5.2
2007	6.3	6.3	6.6	9.0	5.0	7.1	9.3	14.2	6.5	6.0	5.5
2008	6.0	4.8	4.2	1.7	2.5	5.7	6.7	9.6	2.1	0.7	2.8
2009	4.6	▲ 1.5	1.1	▲ 0.8	▲ 2.3	5.4	8.6	9.2	▲ 2.5	▲ 1.8	0.7
2010	6.2	7.4	7.6	15.7	7.8	6.4	8.9	10.4	6.8	10.8	6.5
2011	6.5	5.2	3.7	6.1	0.1	6.2	6.7	9.3	4.8	4.2	3.7
2012	6.3	5.6	6.8	2.5	6.5	5.3	4.5	7.7	1.5	1.5	2.3
2013	5.8	4.7	7.2	3.9	2.9	5.4	4.7	7.7	2.9	2.1	3.0
13/1-3	6.0	4.2	7.7	1.5	5.4	4.8	4.4	7.7	2.9	1.4	2.1
4-6	5.8	4.5	7.9	4.0	2.9	5.0	4.7	7.5	3.0	2.7	2.7
7-9	5.6	5.0	7.0	5.0	2.7	5.5	5.2	7.8	3.0	1.3	3.4
10-12	5.7	5.1	6.3	4.9	0.6	6.0	4.6	7.7	2.9	2.9	3.7
14/1-3	5.2	6.2	5.6	4.8	▲ 0.5	5.1	4.6	7.4	2.6	3.2	3.9
4-6	5.1	6.4	6.4	2.4	0.4	5.4	5.7	7.5	1.8	3.7	3.5
7-9						6.2					

### 5. 消費者物価上昇率(前年比、%)

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	13.1	3.6	5.5	1.0	4.6	7.5	6.8	1.5	2.0	0.6	2.2
2007	6.4	2.0	2.9	2.1	2.2	8.3	6.2	4.8	2.0	1.8	2.5
2008	9.8	5.4	8.2	6.6	5.5	23.1	9.1	5.9	4.3	3.5	4.7
2009	4.8	0.6	4.2	0.6	▲ 0.9	6.7	12.4	▲ 0.7	0.6	▲ 0.9	2.8
2010	5.1	1.7	3.8	2.8	3.3	9.2	10.4	3.3	2.3	1.0	2.9
2011	5.4	3.2	4.7	5.2	3.8	18.7	8.4	5.4	5.3	1.4	4.0
2012	4.0	1.7	3.2	4.6	3.0	9.1	10.2	2.6	4.1	1.9	2.2
2013	6.4	2.1	3.0	2.4	2.2	6.6	9.5	2.6	4.3	0.8	1.3

(注) インドは年度(4月～翌年3月)ベース。

(資料) 各国統計、IMF、CEICより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## 6. 外貨準備高（除く金、億ドル）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	411	821	200	1,360	653	134	1,707	10,685	1,332	2,615	2,389
2007	550	1,010	302	1,627	852	235	2,670	15,303	1,526	2,656	2,622
2008	496	911	332	1,740	1,087	239	2,474	19,493	1,825	2,870	2,011
2009	636	954	388	1,876	1,355	164	2,652	24,160	2,558	3,434	2,699
2010	929	1,049	554	2,255	1,675	125	2,753	28,661	2,686	3,768	2,915
2011	1,065	1,318	673	2,375	1,674	135	2,713	32,028	2,853	3,805	3,043
2012	1,088	1,378	735	2,591	1,733	256	2,706	33,311	3,173	3,979	3,232
2013	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
13/10	936	1,355	755	2,716	1,656	253	2,626	37,549	3,095	4,104	3,384
11	938	1,347	758	2,717	1,613	257	2,724	38,077	3,086	4,104	3,402
12	964	1,334	757	2,729	1,613	259	2,765	38,396	3,111	4,117	3,417
14/1	975	1,317	716	2,713	1,606	291	2,734	38,846	3,121	4,119	3,436
2	994	1,292	722	2,738	1,616	300	2,757	39,320	3,158	4,129	3,470
3	993	1,287	716	2,727	1,612	338	2,850	39,661	3,168	4,141	3,495
4	1,023	1,297	718	2,750	1,626	359	2,924	39,968	3,176	4,164	3,511
5	1,039	1,295	725	2,759	1,614	357	2,939	40,015	3,201	4,166	3,561
6	1,044	1,304	724	2,778	1,616	358	2,980	40,108	3,208	4,181	3,618
7	1,073	1,303	726	2,734	1,631		3,011		3,249	4,185	3,632
8	1,080	1,305	728		1,612					4,179	3,627
9											3,596

## 7. 対ドル為替相場（期中平均）

	インドネシア	マレーシア	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム	インド	中国	香港	台湾	韓国
2006	9,166	3,667	51.3	1,589	37.9	15,991	45.3	7.97	7.77	32.5	955
2007	9,142	3,436	46.1	1,507	34.5	16,084	41.3	7.61	7.80	32.9	929
2008	9,694	3,334	44.5	1,415	33.4	16,449	43.4	6.95	7.79	31.5	1,101
2009	10,396	3,524	47.6	1,454	34.3	17,805	48.4	6.83	7.75	33.0	1,276
2010	9,084	3,219	45.1	1,363	31.7	19,138	45.7	6.77	7.77	31.5	1,156
2011	8,772	3,060	43.3	1,257	30.5	20,663	46.7	6.46	7.78	29.4	1,108
2012	9,388	3,089	42.2	1,249	31.1	20,873	53.5	6.31	7.76	29.6	1,126
2013	10,449	3,151	42.5	1,251	30.7	21,030	58.6	6.15	7.76	29.7	1,095

(資料) IMF、bloombergより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

## ■ アジア新興国データ

## カンボジアの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	9	10	10	11	13	14	15
人口 (100万人)	13.7	13.9	14.1	14.3	14.5	14.8	15.0
1人あたりGDP (ドル)	631	746	739	786	883	951	1,017
実質GDP成長率 (前年比、%)	(10.2)	(6.7)	(0.1)	(6.0)	(7.1)	(7.3)	(7.5)
消費者物価指数 (前年比、%)	(5.9)	(19.7)	(▲0.7)	(4.0)	(5.4)	(2.9)	(3.0)
経常収支 (100万ドル)	▲ 424	▲ 820	▲ 398	▲ 410	▲ 475	▲ 1,038	▲ 1,607
貿易収支 (100万ドル)	▲ 1,269	▲ 1,584	▲ 1,477	▲ 1,564	▲ 1,903	▲ 2,456	▲ 2,958
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	1,807	2,292	2,851	3,255	3,450	4,267	4,516
対外債務残高 (100万ドル) ◎	2,815	3,269	3,530	3,852	4,430	5,716	NA
為替 (リエル/ドル) *	4,056	4,054	4,139	4,185	4,059	4,033	4,027

## ミャンマーの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	20	32	37	50	60	60	NA
人口 (100万人)	57.5	58.4	59.1	59.8	60.4	61.0	61.6
1人あたりGDP (ドル)	351	546	624	829	994	989	NA
実質GDP成長率 (前年比、%)	(12.0)	(10.3)	(10.6)	(9.6)	(5.6)	(7.6)	NA
消費者物価指数 (前年比、%)	(20.9)	(17.9)	(1.5)	(7.7)	(5.0)	(1.5)	(5.5)
経常収支 (100万ドル)	1,266	1,262	1,093	1,961	▲ 1,576	▲ 1,211	▲ 1,582
貿易収支 (100万ドル)	2,801	3,026	2,647	3,551	273	793	609
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	3,089	3,717	5,252	5,717	7,004	6,964	NA
対外債務残高 (100万ドル) ◎	7,250	7,136	7,702	7,789	7,770	2,563	NA
為替 (チャット/ドル) *	5.62	5.44	5.58	5.63	5.44	640.65	933.57

## バングラデシュの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	80	92	102	115	124	129	154
人口 (100万人)	142.6	144.7	146.7	148.6	150.6	152.7	154.7
1人あたりGDP (ドル)	563	637	700	775	825	850	999
実質GDP成長率 (前年比、%)	(7.1)	(6.0)	(5.0)	(5.6)	(6.5)	(6.5)	(6.0)
消費者物価指数 (前年比、%)	(7.2)	(9.9)	(6.7)	(7.3)	(10.9)	(8.7)	(6.8)
経常収支 (100万ドル)	936	702	2,272	3,470	▲ 1,892	▲ 659	2,397
貿易収支 (100万ドル)	▲ 3,458	▲ 5,330	▲ 4,710	▲ 5,155	▲ 9,935	▲ 9,320	▲ 7,010
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	5,183	5,689	10,219	10,564	8,510	12,031	17,564
対外債務残高 (100万ドル) ◎	21,373	22,952	24,619	25,752	27,326	26,130	NA
為替 (タカ/ドル) *	68.87	68.60	69.04	69.65	74.15	81.86	78.10

## パキスタンの主要経済指標

	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013
名目GDP (10億ドル)	144	147	153	167	204	207	213
人口 (100万人)	162.9	166.4	169.9	173.5	177.1	180.7	181.7
1人あたりGDP (ドル)	934	908	951	1,006	1,195	1,188	1,218
実質GDP成長率 (前年比、%)	(5.5)	(5.0)	(0.4)	(2.6)	(3.6)	(3.8)	(3.7)
消費者物価指数 (前年比、%)	(7.8)	(12.0)	(17.0)	(10.1)	(13.7)	(11.0)	(7.4)
経常収支 (100万ドル)	▲ 6,878	▲ 13,874	▲ 9,261	▲ 3,946	214	▲ 4,658	▲ 2,496
貿易収支 (100万ドル)	▲ 9,711	▲ 14,970	▲ 12,627	▲ 11,536	▲ 10,516	▲ 15,765	▲ 15,431
外貨準備高 (除く金) (100万ドル) ◎	14,044	7,194	11,318	14,346	14,528	10,242	5,156
対外債務残高 (100万ドル) ◎	42,006	49,524	56,340	63,152	65,125	61,867	NA
為替 (パキスタンルピー/ドル) *	60.74	70.41	81.71	85.19	86.34	93.40	101.63

(注) \*印：期中平均値、◎印：期末値。貿易収支は国際収支ベース。

ミャンマーの名目GDP、実質GDP成長率、一人あたりGDP、対外債務残高は年度（4月～翌年3月）ベース。

為替相場は2011年までSDRに対する固定相場制の下での公定レート、2012年4月に管理フロート制へ移行。

なお、名目GDPおよび一人あたりGDPは、チャット建て公表値をIMF経済見通し上の市場レートでドル換算したもの。

バングラデシュとパキスタンの名目GDP、1人あたりGDP、実質GDP成長率、経常収支、貿易収支は年度（前年7月～6月）ベース。

(資料) ADB、IMFなどより三菱東京UFJ銀行経済調査室作成

照会先：経済調査室 坂東 輝昭 (teruaki\_bandou@mufg.jp)  
シンガポール駐在 中村 逸人 (hayato\_nakamura@sg.mufg.jp)  
                          剣持 未来子 (kemmochi@sg.mufg.jp)

当資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、金融商品の売買や投資など何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願ひ申し上げます。当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当室はその正確性を保証するものではありません。内容は予告なしに変更することがありますので、予めご了承下さい。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されております。全文または一部を転載する場合は出所を明記してください。また、当資料全文は、弊行ホームページ <http://www.bk.mufg.jp> でもご覧いただけます。